

WEEKLY REPORT

SAGA YAMATO ROTARY CLUB

国際ロータリー第2740地区 第1グループ

第896回例会

2012～2013 年度国際ロータリーのテーマ



RI 会長

田中作次(埼玉県・八潮 RC)

第2740地区ガバナー

福元裕二(佐賀北 RC)

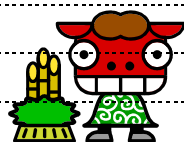
プログラム

2013年1月8日(火)

- ① 開会点鐘
- ② 開会の辞
- ③ 国歌並びにロータリーソング
「我等の生業」
- ④ 四つのテスト
- ⑤ 来訪者紹介
- ⑥ 会長のあいさつ
- ⑦ 幹事報告
- ⑧ 委員会報告
会食
- ⑨ 年頭あいさつ
会長、幹事、各委員長
- ⑩ 出席報告、ニコニコBOX 報告
- ⑪ 閉会点鐘



MEMO



※次回例会 1月15日(火)

12:30～ 龍登園

創立 1994/2/22
 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
 会場 ホテル龍登園 0952-62-3111
 第4火曜日 18:30～19:30
 会場 イタリアンレストラン吉野屋

会長 吉村正則 幹事 眞崎一洋
 会報委員 古藤俊隆 鶴丸雅啓
 事務局 佐賀市金立町千布 3907
 TEL・FAX 0952-71-8418
 E-mail yrc@aqr.bbiq.jp



会長の時間

吉村会長

16日の選挙はたのしみではあったのですが、よく考えてみると3年半前の選挙で民主党の歴史的快勝で、3年半後は民主党の大敗。3年半で恐ろしく状況が変わってしまいました。この選挙がきっかけで、議員秘書をしている大学時代の友人と酒を酌み交わせるかと楽しみにしておりましたが、遊説に付き添っているため、残念でしたが約束が果たせませんでした。国会が解散すれば秘書も無給だそうです。しかし、必死に働き仕えている姿を見て、選挙に関する知らない部分も知る事ができました。定まった政治が続いていけばなあと思いました。

りました。
亡命したコン・ボーン氏や村井孝至氏の思いがきっかけで立ち上がったフロム佐賀の現地事業としては、①学校運営・教育環境の充実 ②大学生と職業訓練学校への奨学金支援 ③日本語教師派遣を行っています。日本の子供は豊かですが、学園の生徒は非常に貧困で、主にご飯に魚醤をかけて食べています。しかし、カンボジアの子供たちは何故か日本の子供には無い笑顔に溢れています。これが、私達が14年間も継続している原点なのかもしれません。

来訪者紹介

甲本 洋子 様

(NPO 法人「カンボジア教育支援フロム佐賀」
副理事長&事務局長)

出席報告

| | | |
|-----------------|----------------|--------|
| 12月11日/メイクアップなし | 25名中19名 (免除2名) | 82.60% |
| 12月18日/メイクアップなし | 25名中15名 (免除2名) | 65.21% |
| 12月22日/メイクアップなし | 25名中20名 (免除2名) | 86.95% |

外部卓話

**「カンボジアの未来を創る
子どもたちに教育の機会を!!」**

甲本洋子 様

カンボジア教育支援フロム佐賀は「カンボジア日本友好学園」を建設し、教え、学び、交流する楽しさを若者たちに知ってもらうために活動を続けています。1998年に立ち上げ、1999年に学園を設立しました。カンボジアは、世界遺産のアンコールワットがあり食糧的にも観光的にも恵まれている国ですが、ポル・ポトの狂気と言われる大虐殺があり、学者、技術者、医者、僧侶や教育者などが虐殺されました。知識人がいなくなりましたので、その後、学校を建てたが教員がいないという状況にな



古藤容子さんのリードで
★きよしこの夜★合唱



ちゅうごく回りからお招きした
すっごーいマジシャンとアシスタント